

各種検定・資格取得に対する経費の一部を助成します！

人材育成支援事業補助金

町では、地域に貢献できる人材の育成や、町内企業の安定的な経営基盤の確保と雇用機会の拡大を図るため、検定試験受験費用や町内企業の従事に必要な各種資格・免許などを取得するための費用の一部に対し補助金を交付します。

- ▶ 補助対象者／①町内の小学校・中学校・高校に在籍する児童・生徒の方
②町内企業などに就職している、または就職予定で、5年以上町に定住する意思のある方
③町内で事業を営む会社、その他の団体、個人の方
- ▶ 補助対象経費／①学校長が推奨する検定試験や資格取得の受験費用
②③事業を行う上で必要とする資格・免許などの取得費用
- ▶ 補助金の額および補助率／①補助対象経費の2分の1以内で年度5千円以内
②③補助対象経費の2分の1以内で年度5万円以内

申請期限 検定、資格費用の発生した年度から起算して2年まで

申請方法などの詳細については町公式ホームページよりご確認ください。



町公式HP

問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

「ふるさと納税」 返礼品協力事業者を募集します

町では、まちの価値向上や魅力を積極的に伝えるとともに、本町を応援していただけの方を増やすことを目的に、現在の返礼品を更に充実させるための協力事業者を募集します。

応募される場合は下記の日時までに「応募用紙」を提出してください。なお、返礼品はモノだけではなく、宿泊、体験などのサービスも可能ですが、応募には条件がありますので事前にご確認ください。

- 応募用紙・配布場所／役場まちづくり政策課、川湯支所、摩周湖観光協会に用意しています。用紙は町ホームページからもダウンロードできますが、希望者にはメールにて送付します。
- 応募受付日時／6月15日(月)12時まで **メール送信 (随時受付)**
(furusato_teshikaga@town.teshikaga.hokkaido.jp)
※都合がつかない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

- 採用の可否は「ふるさと納税返礼品審査会」で決定します。
- 既に返礼品協力事業者となられている方は、あらためての応募は不要ですが、返礼品を変更、追加される場合のみ応募が必要となります。



町公式HP

問い合わせ先／役場まちづくり政策課ふるさと納税推進係 ☎ 4 8 2 - 2 9 2 3 (課直通)

新たな地域おこし協力隊員が着任！

本町の新たな地域おこし協力隊員として、瀬川耕市（せがわこういち）さん（61歳）と長吉ほのか（ながよしのか）さん（23歳）の2人が、5月1日に着任しました。

瀬川さんは企業研修型地域おこし協力隊として、町が委託する研修先の（一社）摩周湖観光協会に所属し、観光まちづくり支援員として活動を行っていきます。

長吉さんは弟子屈高等学校における教育コーディネーターとして、総合的な探究の学びの推進や、地域みらい留学生の暮らしのサポートなどを行っていきます。

着任済みの4人の隊員と、まちづくりに新しい風を吹き込みます。町公式YouTubeチャンネルでは着任の様子を配信していますので、ぜひご覧ください。



YouTube



瀬川 耕市さん

プロフィール

- ▶ 前住所／旭川市
- ▶ 趣味／秘湯めぐり、歴史や文化を学ぶまち歩き
- ▶ 特技／観光ルートづくりや地域の魅力を見つけて発信すること
- ▶ 長所／人とのつながりを大切に、何事にも前向きに取り組めること

このたび、地域おこし協力隊として（一社）摩周湖観光協会に着任しました、瀬川耕市です。

私は60代になり、前の職場を定年退職したことを契機に、これまで培ってきた経験をふるさとである弟子屈町のために生かしたいとの思いから、地域おこし協力隊に応募しました。

これまで25年間、旅行会社に勤務し、旅行商品の企画・販売や大会・イベント運営、そして観光誘客に携わってきました。その後、（一社）稚内観光協会やDMO大雪山ツアーズ(株)において、地域資源を活用した観光まちづくり、国内外へのプロモーション、地域と連携した誘客事業などにも取り組んできました。

子どもの頃の弟子屈町は、湯煙が立ち上り温泉情緒にあふれ、親不幸橋を浴衣姿の宿泊客がそぞろ歩きをする、にぎわいのあるまちでした。その懐かしい風景を胸に、川湯温泉をはじめとする弟子屈町の魅力をさらに磨き、観光客を増やすとともに、この町を町民の皆さんが誇りを持ち、誰もが自慢できるまちにしていけるよう取り組んでいきます。

町民の皆さんとのつながりを大切にしながら、弟子屈町の活性化に貢献できるよう努めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

このたび、地域おこし協力隊として教育コーディネーターに着任しました、長吉ほのかです。2月末に初めて弟子屈を訪れ、自然・人・雰囲気味わい深さに惚れました。「ここで教育に関わりたい」と思っていたところ、ご縁に恵まれ、4月に移住しました。思い切りが命、令和の屯田兵です！

教育コーディネーターは、学校と地域をつなぎ、子どもたちの学びを広げる仕事です。町も学校も、そして私自身もまだ模索中ですが、その分可能性に溢れた機会だと感じています。主な活動拠点は弟子屈高校です。

開拓尽くしの毎日ですが、教育に対しては硫黄山くらいの熱さを持っています。子どもたちが「ありのままの自分だけでいい」と信じられる安心と、ワクワクが生まれる仕掛けを、この町で生きる皆さんと一緒につくっていきたくと思っています。

子どもたちにも探究活動があるように、私自身の探究は「弟子屈町を味わい尽くす」ことです。まずは、皆さんにとって弟子屈町がどんな場所なのか、ぜひ教えてください。これからよろしくお願いいたします。



長吉 ほのかさん

プロフィール

- ▶ 前住所／東京都大田区
- ▶ 趣味／料理、読書、土いじり、怪談
- ▶ 特技／描く、歌う、考える、食べる！
- ▶ 長所／場になじむことが得意です

問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)